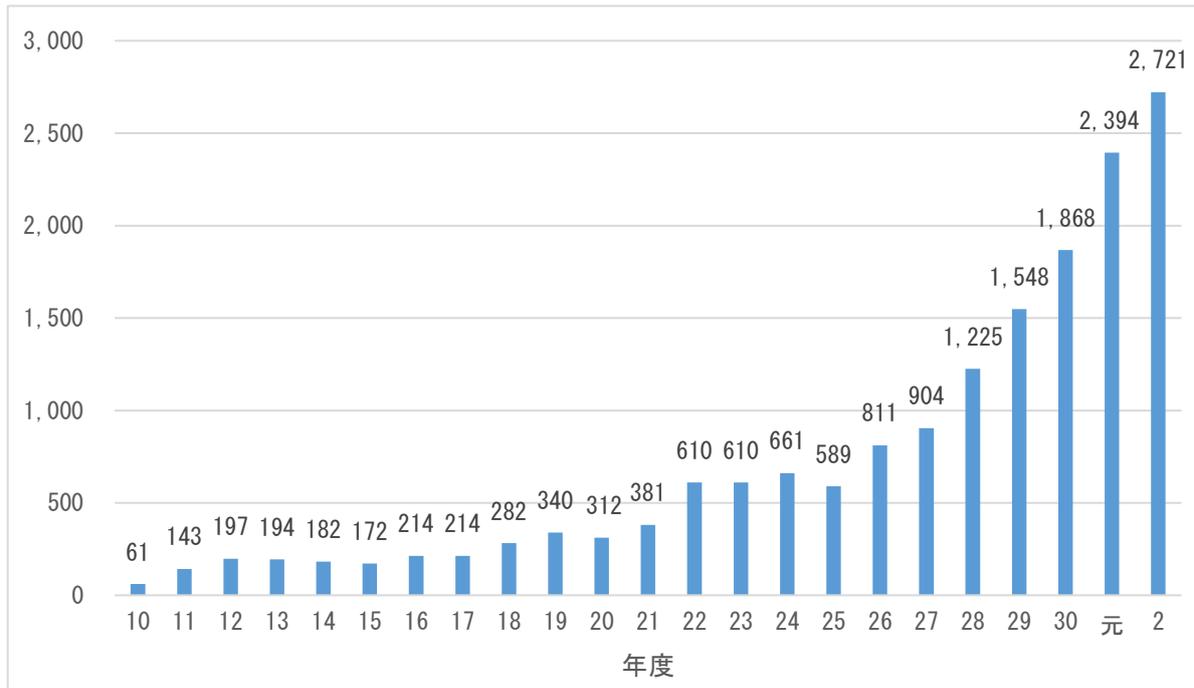


神戸市における児童虐待相談の状況 (報告)
 (令和2年度)

1. こども家庭センター

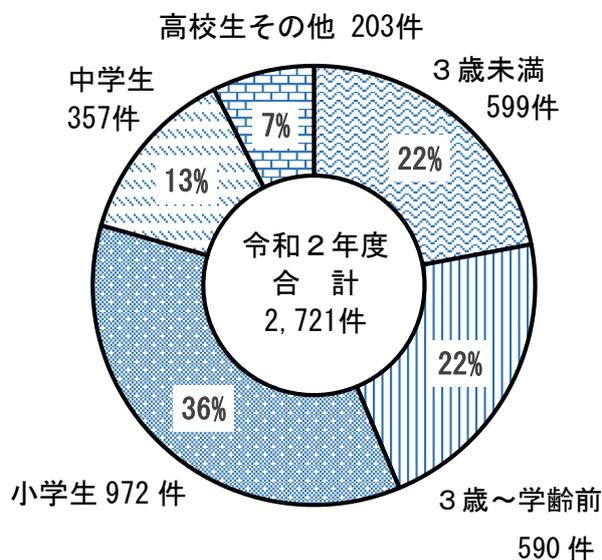
(1) 令和2年度の相談・通告の総件数 2,721件
 前年度比 113.7% (327件) 増加 (令和元年度 2,394件)



依然として増加傾向ではあるが、前年度と比較して伸び率はやや鈍化している。

(2) 各種統計

①年齢構成別件数

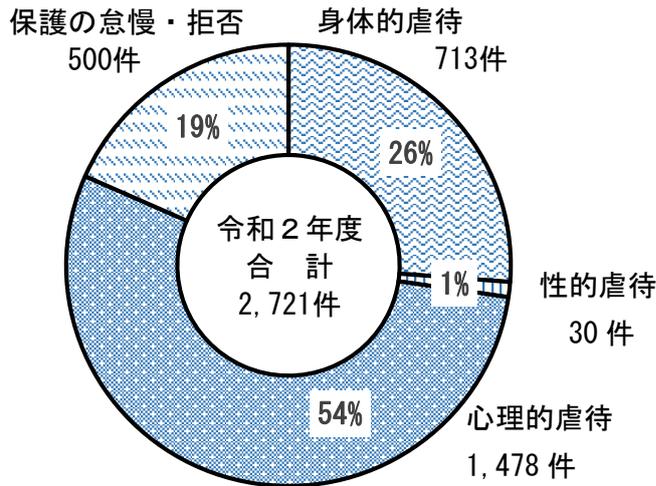


前年度と比較して大きな変化はない。

(令和元年度)

・ 3歳未満	496件 (21%)
・ 3歳～学齢前	572件 (24%)
・ 小学生	810件 (34%)
・ 中学生	339件 (14%)
・ 高校生その他	177件 (7%)
合計	2,394件

②相談種別件数

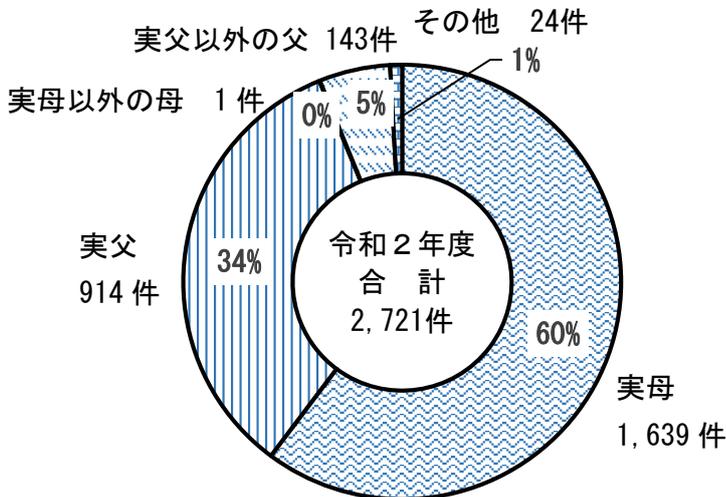


前年度と比較して大きな変化はない。

(令和元年度)

・身体的虐待	612件 (26%)
・性的虐待	39件 (2%)
・心理的虐待	1,278件 (53%)
・保護の怠慢・拒否	465件 (19%)
合計	2,394件

③虐待者別件数



前年度と比較して大きな変化はない。

(令和元年度)

・実母	1,395件 (58%)
・実父	811件 (34%)
・実母以外の母	7件 (0%)
・実父以外の父	143件 (6%)
・その他	38件 (2%)
合計	2,394件

④相談経路別件数

	都道府県 政令市		警察	児童家庭 支援センタ	家庭裁判所	医療機 関	児童福祉 施設		学校等		里親	児童委員	家族						親 戚	近 隣・ 知人	児 童本 人	そ の 他	合 計	
	区・ 支所	児童 相談 所					そ の 他	保 育所 等	そ の 他 児 童 福 祉 施 設	幼 稚 園			学 校	虐待者本人			虐待者以外							
														父 親	母 親	そ の 他	父 親	母 親						そ の 他
2 年 度	105	118	29	1,396	2	0	24	12	6	0	101	0	1	4	70	1	70	31	16	46	629	34	26	2,721
	3.9%	4.3%	1.1%	51.3%	0.1%	0.0%	0.9%	0.4%	0.2%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.1%	2.6%	0.0%	2.6%	1.1%	0.6%	1.7%	23.1%	1.2%	1.0%	100.0%
元 年 度	91	156	32	1,266	1	1	29	18	10	1	130	2	4	2	31	0	55	30	14	44	424	34	19	2,394
	3.8%	6.5%	1.3%	52.9%	0.0%	0.0%	1.2%	0.8%	0.4%	0.0%	5.4%	0.1%	0.2%	0.1%	1.3%	0.0%	2.3%	1.3%	0.6%	1.8%	17.7%	1.4%	0.8%	100.0%

前年度と同じく「警察」からの通告が最も多く、全体の5割以上を占めている。次いで「近隣・知人」が全体の2割以上であり、「児童相談所」、「区・支所」「学校」がそれぞれ約4%程度を占めている。

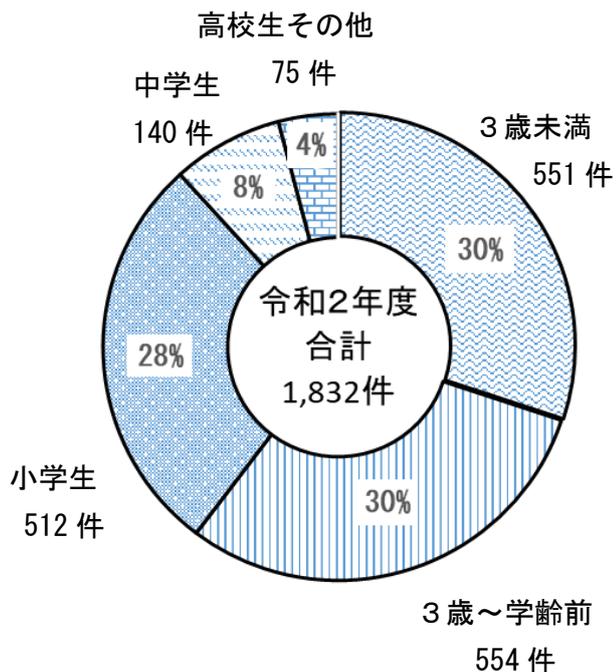
2. 区役所・支所

(1) 令和2年度の相談・通告の総件数 1,832件

前年度比 92.8% 141件減少 (令和元年度 1,973件)

(2) 各種統計

① 年齢構成別件数



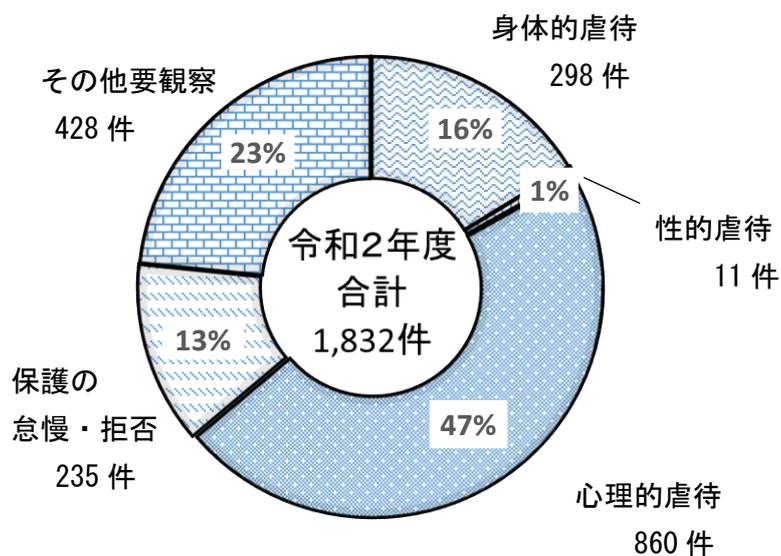
前年度と比較して大きな変化はない。

(令和元年度)

- ・ 3歳未満 563件 (29%)
- ・ 3歳～学齢前 550件 (28%)
- ・ 小学生 634件 (32%)
- ・ 中学生 161件 (8%)
- ・ 高校生その他 65件 (3%)

合計 1,973件

② 相談種別件数



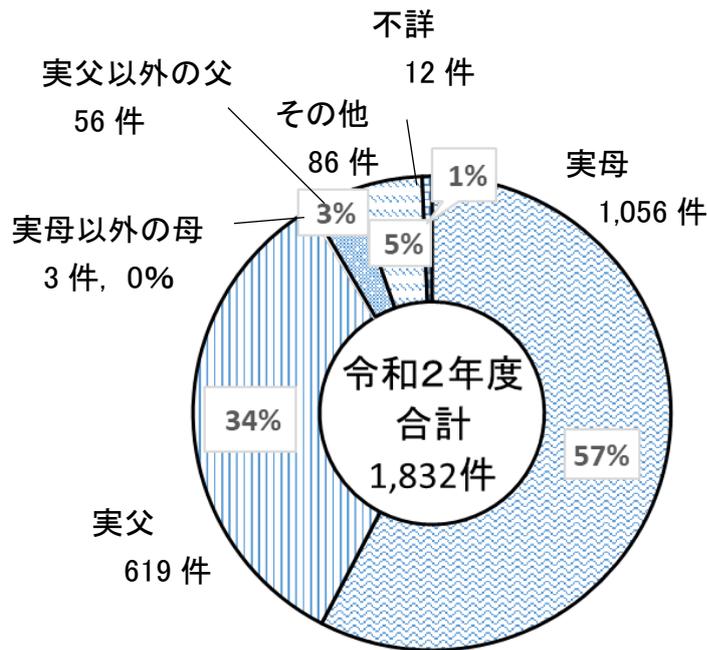
前年度と比較して大きな変化はない。

(令和元年度)

- ・ 身体的虐待 365件 (19%)
- ・ 性的虐待 10件 (1%)
- ・ 心理的虐待 932件 (47%)
- ・ 保護の怠慢・拒否 345件 (17%)
- ・ その他要観察 321件 (16%)

合計 1,973件

③虐待者別件数



前年度と比較して大きな変化はない。

(令和元年度)

・実母	1,253	(63%)
・実父	588	(30%)
・実母以外の母	6	(0%)
・実父以外の父	89	(5%)
・その他	37	(2%)
合計	1,973	

④相談経路別件数

	こども家庭センター	行政機関	児童福祉施設		学校等		医療機関	民生委員・児童委員	家族			親戚	近隣・知人	その他	合計
			保育所等	その他児童福祉施設	幼稚園	学校			父親	母親	その他				
2年度	815	519	92	11	8	103	35	5	7	81	8	2	102	44	1,832
	44.5%	28.3%	5.0%	0.6%	0.4%	5.6%	1.9%	0.3%	0.4%	4.4%	0.4%	0.1%	5.6%	2.4%	100.0%
元年度	805	474	126	16	6	180	58	35	7	65	7	8	123	63	1,973
	40.8%	24.0%	6.4%	0.8%	0.3%	9.1%	2.9%	1.8%	0.4%	3.3%	0.4%	0.4%	6.2%	3.2%	100.0%

前年度と同じく「こども家庭センター（児童相談所）」からの送致が最も多く、全体の4割程度を占めている。次いで「行政機関」（他部署や他都市からの移管を含む）であり、「保育所」、「学校」、「家族」、「近隣・知人」は、それぞれ約5%程度となっている。

3. 神戸市における重大な事案

- (1) 令和2年8月 義父が長女の髪の毛をバリカンで切る、顔面を蹴る等した事案
- (2) 令和2年11月（発覚） 実母が、他都市のトイレで女兒を出産し、公園に遺棄した事案

4. 令和2年度における児童虐待防止対策の取り組み

- (1) こども家庭センターの体制強化
 - ・ 児童福祉司9名、児童心理司2名を増員のほか、一時保護所職員2名を増員
 - ・ 令和2年10月から児童虐待対策担当課長（現職警察官（警部））を配置
- (2) 各区・支所の体制強化
 - ・ 各区・支所に家庭支援担当係長1名を配置（計11名の増員）

【参考】令和3年度における児童虐待防止対策の取り組み

- ・ こども家庭センターの体制強化
 - 児童福祉司8名（うち2名は係長級）、児童心理司2名（うち1名は係長級）を増員のほか、一時保護所職員5名を増員